

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第63号

2019.1.8発行

年頭のご挨拶



鳥海ダム工事事務所長 長内伸夫



年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方には、日頃より鳥海ダム建設事業の推進に対して格別のご理解とご協力を賜い、厚くお礼申し上げます。

さて、鳥海ダムは子吉川水系の「洪水調節」、「流水の正常な機能の維持」、由利本荘市に対する「水道用水の供給」さらには「発電」を目的として、由利本荘市鳥海町の百宅地区に建設される多目的ダムです。

現在の主な業務内容として、用地調査や地質調査、環境調査、測量、本体関連の設計等を行っておりますが、地権者を始めとして秋田県、由利本荘市など関係機関の皆様からご協力をいただき、事業が順調に進捗しているところです。また、今後本格化する事業展開に備えて、由利本荘市水林地内の秋田県由利地域振興局敷地内に新庁舎を建設し、昨年6月から新庁舎での業務をスタートさせたところです。さらに、7月には鳥海ダム環境影響評価の手続きの一環として評価書を告示したところです。

こうした中、去る12月20日には鳥海ダム建設事業の基本計画を告示し、総事業費約1,100億円、完成予定が2028年度とする内容を公表しました。今後は、地権者に対して用地補償基準を提示し、その妥結・調印の手続きを経た後に個別の補償交渉を実施する予定にしております。さらに、ダム本体の構築に先立って建設地点の流水を迂回させる転流工(流水専用トンネル)工事の前処理として、トンネル坑口までの工事用道路の整備にも取りかかる予定にしております。

地域の皆様の安全・安心に資する鳥海ダムが早期に完成できるよう事務所職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後ともなお一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方の今後ますますのご健勝とご繁栄を心から祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

鳥海中学校にて鳥海ダムフォーラムを開催!!

～鳥海ダムの事業概要を説明～

12月19日(水)鳥海中学校において、「鳥海ダムフォーラム」が開催され、その中で鳥海ダムの事業概要説明(出前講座)を行ってまいりました。当日は鳥海中学校の1年生と2年生(あわせて53名)と鳥海小学校の6年生(24名)を対象に小嶋技術副所長より小・中学生向けに、イラストなどを使って解りやすくした資料を用い、また、質問を交えながら鳥海ダムの事業概要説明を行いました。説明後には生徒さんから沢山の質問を受けましたが、事前に勉強されていたようで、むずかしい質問に講師もうれしい悲鳴をあげる場面もありました。

その後、地元の写真家である三浦繁忠さんから「百宅の暮らし」についてのお話があり、生徒の皆さんは熱心に耳を傾けておりました。



鳥海ダムの事業概要を説明する小嶋副所長



生徒さんから質問を受ける小嶋副所長



三浦さんのお話に熱心に聞き入る生徒さん



撮影時のエピソードを写真で説明

※鳥海ダム工事事務所では、各種団体などのご希望に応じて上記のような「出前講座」を行っております。会場の手配、準備、片付け、開催通知などについては、申込者側でお願いします。講義料は無料です。尚、遠距離の出張にかかる交通費は申込者側でご負担頂く場合がございます。各種会合の前後でも構いませんので、お気軽に当事務所までご相談ください。よろしくお願いいたします。

鳥海ダム建設事業の流れ(今後の予定)

○環境影響評価完了

○基本計画告示

現在

○用地補償基準提示
・要結

(用地・交渉契約)

○工事着手

(道路・転流工
・本体)

○ダム本体工事

道路完成

○付替道路

供用開始

○試験湛水

(開始・終了)

●事業完了

(竣工)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆様、お正月はいかがでしたでしょうか？年末年始ゆっくり体を休めたり、子供や孫が帰省したり、親類などと新年のお祝いをしたり、また、初詣に出かけたりと、様々に過ごされたと思います。

新年を迎え、鳥海ダム工事事務所職員一丸となって「亥年」にあやかり、今後とも事業進捗にまい進「猛進」していきたいと考えております。皆様、鳥海ダム工事事務所を今後ともよろしく願います。

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

編集・発行 国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所

〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>